

他コース別専門科目の履修について

対象学生のコース

数理科学コース、自然科学コース、応用理数コース（2021年度以前入学）の学生

卒業するためには、他コース別専門科目の単位修得が必要です。※

数理科学コース及び自然科学コース並びに応用理数コース（2021年度以前入学）の学生が他コース別専門科目を履修する際に、優先的に受講できる科目は表のとおりです。参考にして履修してください。

なお、表にない科目の履修を制限するものではありませんが、表にない科目を履修する場合、受講可否は科目担当教員の判断によりますので、必ず、担当教員に確認の上、履修登録をしてください。

ただし、自コースのコース専門科目として開講されている科目と同名の科目は履修できません。

※入学年度によって必要な修得単位数が違いますので、入学年度の「履修の手引き」で必ず確認してください。他コースのコース専門科目から修得した単位は、12単位を上限として卒業要件単位（専門教育科目の選択科目）に含むことができます。

注意事項：開講コースの受講生が優先されます。受入人数を超える場合は、抽選が行われる場合があります。また、欄中の備考及びシラバス等に掲載してある科目毎の記載事項は履修上、必要とされる条件ですので、必ず確認してください。

受講指定コースでの受入人数(昼・夜合計)

開講コース	科目名	受入人数	備考	
社会基盤デザイン	1年後期	社会基盤デザイン概論	20	
	1年前期	建築物のしくみ	20	
	1年前期	基礎解析演習	15	2021年度以前入学学生対象
	1年後期	建築計画 I	20	
	2年前期	水理学1及び演習	教室で 収容可能な範囲	
	2年前期	建築史	20	
	2年後期	生態系の保全	10	
	2年後期	水理学2及び演習	教室で 収容可能な範囲	
	3年前期	鉄筋コンクリート力学	10	
	3年前期	都市・交通計画	10	
	3年前期	河川工学	教室で 収容可能な範囲	
	3年後期	合意形成技法	5	
	機械科学	1年前期	機械計測1	Aクラス10名 Bクラス10名
1年後期		加工学1	Aクラス10名 Bクラス10名	
2年前期		熱力学1	Aクラス10名 Bクラス10名	
2年後期		流体力学1	Aクラス10名 Bクラス10名	
応用化学システム	1年前期	基礎分析化学	20	
	1年後期	基礎無機化学	Aクラス10名 Bクラス10名	
	1年後期	基礎物理化学	20	
	2年前期	化学工学基礎	10名	
		有機化学1及び有機化学2を除く応用化学システムコースの全講義科目(2単位科目のみ)	各講義5名まで	アドバンスト科目(化学系の学生のみ対象)
電気電子システム	1年前期	電気エンジニアリング入門		1～2年次のみ履修可能
	1年後期	電気回路1及び演習	20～30	履修すると電気電子システムコース他科目が履修可能となります。 ただし、週2回(2講時×2回)の受講が必要です。
	2年前期	半導体工学基礎	20～30	電気回路1及び演習を未履修でも履修可
	2年前期	エネルギー工学基礎論	20～30	電気回路1及び演習の履修が前提
	2年前期	基礎制御理論	20～30	電気回路1及び演習の履修が前提
	2年後期	電子回路基礎	20～30	電気回路1及び演習の履修が前提
	2年後期	情報通信基礎	20～30	電気回路1及び演習の履修が前提
	2年後期	過渡現象	20～30	電気回路1及び演習の履修が前提
	2年後期	論理回路	20～30	電気回路1及び演習を未履修でも履修可
	3年後期	照明電熱工学	20～30	電気回路1及び演習を履修しておくことが望ましいが、未履修でも受講可
知能情報	1年前期	離散数学	20	
	1年後期	アルゴリズムとデータ構造	20	
	2年前期	数理論理学	20	
光システム	1年前期	光の基礎	10	
	2年前期	基礎光化学	5	
	2年後期	光・電子物性工学	10	
	3年後期	光情報機器	10	

他コース別専門科目の履修について

対象学生のコース

**社会基盤デザイン、機械科学、応用化学システム、電気電子システム、
知能情報コース、光システムコース、
情報光システムコース（2021年度以前入学）の学生**

卒業するためには、数理科学コースまたは自然科学コース（2021年度以前入学生は応用理数コース）のコース専門科目から **2単位以上**の修得が必要です。※

数理科学コースまたは自然科学コース（2021年度以前入学生は応用理数コース）のコース専門科目履修にあたり、優先的に受講できる科目は表のとおりです。参考にして履修してください。なお、表にない科目の履修を制限するものではありませんが、表にない科目を履修する場合、受講可否は科目担当教員の判断によりますので、必ず、担当教員に確認の上、履修登録をしてください。ただし、教員免許を目的とする場合を除き、自コースのコース専門科目として開講されている科目と同名の科目は履修できません。

※他コースのコース専門科目から修得した単位は、1 2単位を上限として卒業要件単位（専門教育科目の選択科目）に含むことができます。

注意事項：数理科学・自然科学コースの受講生が優先されます。受入人数を超える場合は、抽選が行われる場合があります。

受講不可とされている科目について、指定のコース学生は、受講することが出来ません。

受講指定コースでの受入人数(昼・夜合計)

◎…受講することを推奨する。コース優先枠あり。 ○…受講可。コース優先枠あり。 空欄…受講可 ×…受講不可

	開催時期 科目名	受講指定						受入人数	受講指定コースでの受入人数 ()内は履修指定時期	
		社会 基盤	機械 科学	応用 化学	電気 電子	知能 情報	光 システム			
数理科学 コース (応用理数 コース数理科学系)	1年前期	数学基礎	○	×	○	×	○	×	20	社会基盤10名(1年前期以降) 応用化学7名(2年前期) 知能情報3名(2年前期)
	1年前期	計算機概論	○	×	○	×	×	×	40	社会基盤20名(1年前期以降) 応用化学20名(2年前期)
	1年後期	プログラミング演習1		×	○	×	×	×	10	応用化学3名(1年後期)
	2年前期	代数基礎1		×		×	○	○	20	知能情報7名(2年前期) 光システム3名(2年前期)
	2年後期	代数基礎2		×		×	○		20	知能情報7名(2年後期)
	2年後期	確率・統計2		×		×	○	○	20	知能情報3名(3年後期) 光システム3名(2年後期)
	3年前期	代数学1		×		×			10	
	3年後期	代数学2		×		×			10	
	3年前期	解析学1		×		×			10	
	3年後期	解析学2		×		×			10	
	3年前期	幾何学1		×		×			10	
3年後期	幾何学2		×		×			10		
自然科学 コース (応用理数 コース自然科学系)	1年前期	物理学の基礎	○	×		×	○	○	(注1)	社会基盤20名(1年前期以降) 知能情報23名(2年前期) 光システム14名(2年前期)
	1年前期	化学の基礎	○	×	×	×	○	○	(注1)	社会基盤20名(1年前期以降) 知能情報14名(3年前期) 光システム14名(2年前期)
	1年前期	生命科学の基礎	○	×	○	×	○	○	(注1)	社会基盤5名(3年前期以降) 応用化学14名(1年前期) 知能情報14名(2年前期) 光システム7名(2年前期)
	1年後期	地球科学の基礎	○	○	○	×	○	○	87	社会基盤15名(1年後期以降) 応用化学30名(2年後期) 知能情報23名(2年後期) 光システム14名(2年後期) 機械科学5名
	2年前期	無機化学1			×				10~15	
	2年前期	生物化学1		×	○	×	×	×	10~15	応用化学6名(2年前期)
	2年前期	構造地質学1							32	社会基盤15名(2年前期以降) 機械科学5名(2年前期以降) 応用化学3名(2年前期以降) 電気電子3名(2年前期以降) 知能情報3名(2年前期以降) 光システム3名(2年前期以降)
	2年後期	解析力学	×	×	×	◎(注2)	×	×	75	電気電子75名(2年後期)
	2年後期	応用地形学	○	×	×	×	×	×	10	社会基盤10名(2年後期以降)
	2年後期	地殻岩石成因論	×	○	×	×	×	×	10	機械科学10名(3年後期)
	2年後期	地球環境変遷学							10~15	
	3年前期	波動論	×	◎	×	×	×	×	80	機械科学80名(3年前期)
	3年前期	物性科学1	×	◎	×	◎(注2)	×	×	80	機械科学40名(3年前期) 電気電子40名(3年前期)
	3年前期	放射線科学			○				10~15	応用化学7名(3年前期)
3年後期	物性科学2	×	◎	×	◎(注2)	×	×	15	機械科学10名(3年後期) 電気電子5名(3年後期)	

(注1)教室で収容可能な範囲

(注2)電気電子システムコースの学生は、解析力学、物性科学1、物性科学2から、必ず2単位以上修得すること